振動対策業務の流れ（法人様向け）

⓪WIB工法提案書のご提出

対象物件の情報（平面図・配置図、地盤データ等）をご提出いただき、その内容に基づく振動対策の提案書をご提出いたします。対策方法の概要、振動対策の各業務（下記①～④）の内容および概算費用をお示しします。

費用　：　無料

①事前調査（振動計測）

対策前の振動計測を実施し、振動の大きさ・卓越周波数等を調査します。その結果から、適切な減振目標（目標減振量、減振対象周波数等）を決定します。

費用　：　約70万円～100万円（税抜）　※4～8測点、交通費別途

②振動解析

対象物件の情報と①の結果に基づいた振動解析を行い、WIB工の減振効果を予測します。減振目標を達成するために必要なWIB工の対策規模を検討し、上記⓪でお示しした費用よりも確度の高い対策費用をお示しします。

費用　：　約150万円～300万円（税抜）　※解析ケース数によって変化

③設計・施工

②の結果に基づいてWIB工の設計図を作成し、最終的な対策費用を算出します。また作成した設計図に基づき、 WIB工法技術協会に属する地盤改良会社がWIB工を施工します。

費用　：　対策規模による

④確認調査（振動計測）

①と同様の振動計測を行い、予測通りの減振効果が得られているかを確認します。

費用　：　約60万円～90万円（税抜）　※4～8測点、交通費別途